



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「ノエルをば」

「私たちは一つ」

「ああベツレヘムよ」

「語り伝えよ」

「いと高き所に栄光が」

讚美画

肥田仁司

献金

牧会祈禱&主の祈り

宣教支援献金

聖書朗読 ルカ福音書2章8節~20節 中山孝志

メッセージ 「なぜ、羊飼いなのか」

関真士牧師

賛美 「神の御子は」 讚美歌111

頌栄

祝禱

報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって
一つとされ共に主を礼拝いたしましょう。

お知らせ

- 礼拝後10:30am 初心者クラス(関牧師 教育館2階)、分かち合いのクラス(教育館1階)、マタイ福音書クラス(アイゾン直子、第二、第三週教育館2階) 初めての方もどうぞご参加ください。
- 本日は待降節 第三週目です。
- 次週22日の礼拝では、キッズダンス讚美があります。
- ワイキキホームレス宣教へのドネーションの受付は 12月8、15、22日。置き場所は礼拝受付付近です。
- ホノルル教会のキャンドルライトサービスは、 24日(火) 開場 6:30pm 開演 7pm 礼拝堂
- 年末感謝祈禱会 12月31日(火) 6pm 年越しそばがあります。
- マウカプロパティのパーキングは引き続き使用することができます。

献金



風の吹くままに



▼ ”Blue Christmas”という言葉があります。一般的に、クリスマスは、喜び祝う時です。しかし、ある者たちにとっては、その喜びに心がついていけない方もいます。この年、愛する者を失ったという喪失感、様々な理由で嘆き悲しみの中にある方。鬱状態にある方は、明るさが心の負担となります。

そんな方々のために、”Blue Christmas”と名づけられた集会があります。その集会では、静かに、御言葉と祈りの黙想の時を過ごします。ありのままの自分を主の前に差し出し、聖霊の豊かな臨在の中に身を浸すのです。

ホノルル教会では、数年前に”Blue Christmas”を持ちました。5、6名が参加されました。今年は、まだ”Blue Christmas”は予定していません。

皆さまの中で、”Blue Christmas”を過ごしたいという方がいましたら、関牧師までお知らせください。

救い主の誕生は、どのような状況にある人にとっても、すべての人にとっての希望と慰めの時です。



関真士牧師
sekishinji89@gmail.com

それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①神は、証人として認められていない羊飼いを、最初に救い主誕生を知らせる者として選びました。それは、あなたにとって、どのような意味がありますか。

②あなたが教会に初めて行ったとき、敷居は高く感じましたか、低く感じましたか、なぜ、そのように感じたのでしょうか。

③今、あなたのために救い主が産まれた、と聞いたら、それを信じますか？ 何を根拠に信じますか？

さて、その地方で、羊飼いたちが野宿をしながら、羊の群れの夜番をしていた。すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。見なさい。私は、この民全体に与えられる、大きな喜びを告げ知らせます。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶に寝ているみどりごを見つけます。それが、あなたがたのためのしるしです。」すると突然、その御使いと一緒におびたしい数の天の軍勢が現れて、神を賛美した。「いと高き所で、栄光が神にあるように。地の上で、平和がみこころにかなう人々にあるように。」御使いたちが彼らから離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは話し合った。「さあ、ベツレヘムまで行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見届けて来よう。」そして急いで行って、マリアとヨセフと、飼葉桶に寝ているみどりごを捜し当てた。それを目にして羊飼いたちは、この幼子について自分たちに告げられたことを知らせた。聞いた人たちはみな、羊飼いたちが話したことに驚いた。しかしマリアは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

引用聖句

ピリピ書2章6節～8節

ホノルルキリスト教会

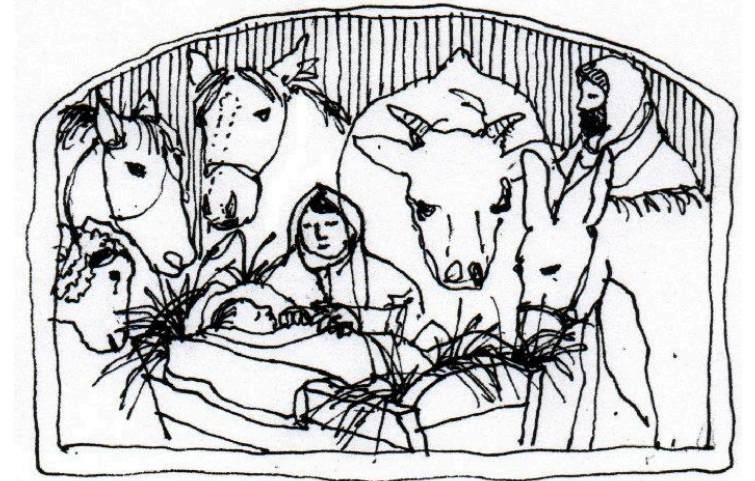
2207 Oahu Avenue, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email: office@honoluluchristian.church



週報



詩篇89篇1節～2節

私は 主の恵みを とこしえに歌います。あなたの真実を代々限りなく私の口で知らせます。私は言います。「御恵みは とこしえに打ち立てられ あなたはその真実を 天に堅く立てておられます。」